

# 会津北嶺

あいづほくれい



## 春の県大会初出場初勝利 創部6年の新鋭が目標新たに

2017年に若松一から会津北嶺と校名を変更。その翌年、2002年を最後に廃部となっていた野球部が復活した。1年生6人からのスタートで、初めての夏はほかの部活から助っ人を借りて出場。初戦で強豪の日大東北と対戦し、0対39の5回コールドで散った。

そこから一歩ずつ、歩みを進めてきた。夏の初勝利を挙げたのは4年目の21年。昨秋の支部予選では現校名で初優勝し、県大会初戦では東日本国際大昌平に13安打を浴びせるも、競り負けた。

創部6年目となる今春は県大会に初出場。初戦の2回戦で学法福島を9対2の8回コールドで下し、初白星に歓喜した。続く準々決勝では聖光学院に5回コールドで敗

れたが、原太一主将は「自分たちに足りない部分を感じ、学びになった」と前を向く。

部員の出身地は北海道から沖縄まで全国に広がる。喜多方市出身で自宅から通う原主将は「地元から強いチームを作りたかった。県外の人とも野球をやってみたかった」と進学。「最初は価値観が違って大変だった」と笑うが、今ではかけがえのない仲間だ。

長年の目標だった県ベスト8をこの春にクリア。「次はベスト4、そして甲子園に行けるよう、頑張りたい」と原主将。白に鮮やかな明るいグリーンが映えるユニホームをまとい、新たな歴史の1ページを書き加える。